



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和2年1月10日
養父市立大屋中学校
学校だより 第12号
TEL 079-669-0111

令和2年（2020年）が始まりました

そして、今年度の3学期が今週の火曜日、1月7日に始まりました。

今年の3学期の始業式は、例年と異なり、北校舎の3階にある多目的ホールで行いました。通常、始業式等の儀式的な行事は体育館で行います。ところが今回は、多目的ホールに椅子を並べ、室内を暖かくし、演台の脇には花を活けるなど、例年とは異なるセッティングで行いました。なぜなら....。



スペシャルゲストとして、書家の前田華汀さんをお招きしたのです。

これは、華汀さんに、新年を寿ぎながら、ご自身のこれまでの活動を踏まえた今年にかける思いをお話しいただくとともに、生徒たちの今年への意気込みに励ましをいただくという企画です。30分という短い時間ではありましたが、お話に合わせて生徒たちの表情も真剣さと柔和さが交互に変化し、時々「クスッ」とした笑みを見せる生徒たちの様子に、こちらも和みました。

お話の中で、小学生のころの華汀さんは授業中の発表が苦手で、人前で話すことなんてとんでもないことで、例えば参観日では、先生が誰かを指名した瞬間に手を挙げて、とりあえず発表しようとした姿勢だけは親に見せようとしたことなどを笑いながら話されました。そんな子どもだった自分が、今では国内外で大勢の方々を前にして書のパフォーマンスを披露し、その書についての思いを自分の言葉でしっかりと伝えようとしていることに驚いていると話され、「人は、変わる。変われるんだよ。だから、目標をもって前向きにがんばってほしい。」と締めくくられました。

来年度も、ぜひ華汀さんをお招きし、華やかさの中にも凛とした空気の中で、互いに1年間を振り返りながら新年への思いを高めていける「新年の会」ともいえる始業式を行えればと思っています。



生徒一人ひとりにとって、令和2年（2020年）が、単に「東京オリンピック・パラリンピックイヤー」というだけでなく、小さなことでもいいから何かを成し遂げられたという確かな実感が得られる一年になることを願っています。

我々教職員も、引き続き「生徒ファースト」で「とにかく、動く」ことを Motto にがんばりますので、本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

インフルエンザが広がり始めています！

高い発熱を訴え、病院でインフルエンザの診断を受けて欠席する生徒が日ごとに増えてきました。学校では、教室でのこまめな換気と、丁寧な手洗いの励行、マスクの着用を改めて呼び掛けています。ご家庭におかれましても、予防に努めていただきますようお願いいたします。

本日、「ほけんだより（スマイル）」も配布しています。十分にお読みいただき、記載内容にご留意いただきますよう、よろしくようお願いいたします。

進路懇談会に寄せて

— 3年生のみなさんへ

年が明けて、いよいよ入試が近づいてきました。卒業後の自分の姿をイメージして心躍らせる瞬間もあれば、目の前のしなければならぬことや、やろうと決めていることに取りかかろうとして、ついため息をついてしまったり、急に不安になったりすることもあるでしょう。

しかし、この状況はあなただけに生じているのではなく、どの受験生も経験することです。ですから、決してあなたは一人ではなく、孤独を感じる必要ありません。日々友達と話し、時に先生とも相談しながら、あなたはあなたのペースでがんばればいいのです。

ただ、そうは言っても、3月のゴールまで大切にしてほしいことがあります。

それは、規則正しい生活をやりきるということです。いつもの時間にきちんと起きる。3度のご飯をきちんと食べる。決めた時間に静かに集中して勉強する。家事を手伝う。お風呂に入る。しっかりと寝る。そんな淡々とした、何のおもしろみもないと思えるような生活が、実はあなたを着実にゴールへと導きます。自分に甘えてだらだらしてみたり、急に勉強しすぎたりしなかったりする生活は、あなたを決して前向きにはさせません。

勉強ばかりに目が向きがちですが、実は**生活の仕方が一番大事**なのです。

みんな、がんばれ！！

京都大学大学院医学研究科

メディカルイノベーションセンター

中尾 一和 教授 特別授業

1/27(月)

13:35~14:45

本校：多目的ホール

今年度、「やぶ・ふるさとキャリア教育」の一環として、大屋在住あるいは大屋にゆかりのある方々に来校いただきました。そして、お一人お一人から、今なお持ち続けておられる夢や、これまでの生き方、それを支えた信念等について、失敗談も交えながらお話しいただくとともに、これからの社会を生きていく生徒たちに励ましの言葉をいただきました。

このたび、筏地区出身の、京都大学教授 中尾 一和 先生に来校いただけることになりました。この大屋で中学校生活をどのように送られていたのか、どのように夢を拡げ、その後の頑張りにつないでいかれたのか、志を持ち続けるためにはどのような力が必要なのか等々、お話をうかがえるのが今からとても楽しみです。保護者の皆様も、ご都合がよろしければ、ぜひご参加ください。

★なお、参加される場合は、電話で事前にその旨をご連絡ください。

TEL 669-0111 (大屋中学校)